

朝鮮史研究会 第51回大会

日時 2014年10月18日(土)・19日(日)

会場 京都府立大学 (下鴨キャンパス、京都市左京区下鴨半木町1-5)

参加費 一般1500円、大学院生以下1000円

【第1日】10月18日(土)13:30~(受付13:00~) 於・合同講義棟 第三講義室

講演

「新羅人はいかに生きたかー人物史で考える朝鮮の古代社会
ー花郎・奴婢・知識人」 濱田耕策氏

「『分断時代』における現代史研究の成果と課題」林哲氏

総会 (会員のみ) / 懇親会 (別途参加費必要)

【第2日】10月19日(日)9:30~(受付9:00~)

【午前】パネル

9:30~12:00 於・合同講義棟

① 第四講義室	朝鮮戦争からの復興と都市建築 ー平壤・咸興の事例から
	「平壤復興と創造された景観」 谷川竜一氏 「咸興復興における東ドイツ建築家 K.ピュシエルの活動」 富田英夫氏 「北朝鮮復興支援と国際関係」 川喜田敦子氏 全体責任・司会 谷川竜一氏
② 第七講義室	竹島/独島領有権問題の現代史的課題
	「竹島/独島論争史小史」 池内敏氏 「日韓国交正常化交渉における 竹島/独島論議」 吉澤文寿氏 全体責任・コメンテーター 坂本悠一氏
③ 第五講義室	植民地朝鮮とスポーツ ー1930年代を中心に
	「植民地朝鮮のラジオ体操」 李垠錫氏 「戦時下朝鮮の野球界ー奨励・統制・消滅」 小野容照氏 「植民地朝鮮と国際スポーツー朝鮮人にとっ てのオリンピック競技大会参加の意義」 金誠氏 コメンテーター: 高嶋航氏 全体責任・司会 小野容照氏

【午後】全体会

13:00~18:00 於・合同講義棟 第三講義室

大会テーマ 朝鮮社会と仏教

報告

「高麗前・中期の仏典整備と学僧
ー華嚴宗を中心として」
安田純也氏

「朝鮮中宗代の社会における
僧徒の動向と王朝政府の対応」
押川信久氏

「近代『朝鮮仏教』の読み方
ー許永鎬の認識を事例として」
金泰勲氏

総合討論



会場への交通手段
【JR 京都駅・阪急烏丸駅から】地下鉄
烏丸線「北山」駅下車 1番出口から南
へ徒歩10分
【京阪出町柳駅から】市バス1系統「府
立大学前」下車 北へ徒歩5分、京都
バス 32、34、35 系統「府立大学前」下
車 北へ徒歩5分

朝鮮史研究会 <http://chosenshi.gr.jp/>

(関東部会)

〒186-8601 東京都国立市中2-1
一橋大学大学院社会学研究科 糟谷憲一研究室気付

(関西部会)

〒602-0898 京都府京都市上京区烏丸通上立売上ル
同志社大学グローバルスタディーズ研究科 太田修研究室気付